

平成30年度 厚生労働省・AMED合同研究成果発表会プログラム

平成30年8月26日(日) 東京医科大学病院 本館6階 臨床講堂

9:30	開会	厚生労働省、AMEDプログラムディレクター、企画評価研究班代表 (AMEDプログラムスーパーバイザー)				
9:40	事務連絡	事務局				
開始	類型	開始	終了	氏名	課題名	
1	9:45	AMED	29 31	明里 宏文	HIV感染症の根治療法創出のための基礎・応用研究	
2	10:00	AMED	29 31	渦永 博之	新規薬剤によるHIV感染症制御と合併症コントロールのための研究	
3	10:15	AMED	28 30	満屋 裕明	多剤耐性HIV変異株に強力で高いCNS透過性を有する新規抗HIV薬の開発と実用化	
4	10:30	AMED	28 30	松下 修三	中和抗体を用いたHIV感染症の治療を目指した新規治療法の開発	
5	10:45	AMED	28 30	寺原 和孝	CD8陽性T細胞誘導HIVワクチンの腸管感染防御能に関する研究	
11:00 休憩						
6	11:10	AMED	28 30	佐藤 裕徳	HIV Gag 蛋白質の機能と進化能の構造生物学研究に基づく次世代の創薬シーズ創成	
7	11:25	AMED	28 30	菊地 正	国内流行HIV及びその薬剤耐性株の長期的動向把握に関する研究	
8	11:40	AMED	28 30	原田 恵嘉	HIVエンベロープの治療標的構造研究を基盤とする新規治療薬探索	
9	11:55	AMED	28 30	片野 晴隆	カポジ肉腫関連疾患の発症機構の解明と予防および治療法に関する研究	
10	12:10	AMED	28 30	岡田 誠治	日本人に最適化されたエイズ関連悪性リンパ腫の包括的医療体制の確立	
12:25 昼休憩 (お弁当をご用意しております)						
11	12:55	MHLW	29 31	金子 典代	MSMに対する有効なHIV検査提供とハイリスク層への介入方法の開発に関する研究	
12	13:10	MHLW	29 31	野田 龍也	HIV感染症の社会的な関連疾患である血友病の医療ニーズに関する研究	
13	13:25	MHLW	29 31	日高 庸晴	都市部の若年男女におけるHIV感染リスク行動に関する研究	
14	13:40	MHLW	29 31	羽柴 知恵子	エイズ動向解析に関する研究	
15	13:55	MHLW	29 31	砂川 富正	日本におけるHIV感染者・エイズ患者の発生動向に関する研究	
14:10 休憩						
16	14:20	MHLW	29 31	今村 顕史	HIV検査の受検勧奨のための性産業の事業者及び従事者に関する研究	
17	14:35	MHLW	29 31	川畑 拓也	職域での健診機会を利用した検査機会拡大のための新たなHIV検査手法開発研究	
18	14:50	MHLW	29 31	横幕 能行	職域での健診機会を利用した検査機会拡大のための新たなHIV検査体制の研究	
19	15:05	MHLW	29 31	水島 大輔	HIV感染症の曝露前及び曝露後の予防投薬の提供体制に対する研究	
20	15:20	MHLW	29 31	横幕 能行	HIV感染症の医療体制の整備に関する研究	
15:35 休憩						
21	15:45	MHLW	28 30	今村 顕史	HIV検査受検勧奨に関する研究	
22	16:00	MHLW	28 30	岡 慎一	HIV感染症の合併症に関する研究	
23	16:15	MHLW	28 30	北島 勉	外国人に対するHIV検査と医療サービスへのアクセス向上に関する研究	
16:30	総合討議	全員				
17:00	講評	外部有識者・厚生労働省・AMEDプログラムディレクター				
17:15	連絡・閉会	企画評価研究代表 兼 PS 福武勝幸				

各発表10分、質疑5分 厳守